

対話型鑑賞

本当に役に立つの？

と

学びの可能性

【日時】

2022年

3月26日(土)

14:00～16:00

【会場】鳥取県立博物館2F講堂

* 参加費無料 *

【主催】鳥取県立博物館

【参加費】無料

【定員】100名程度(当日先着順、事前申込不要)

【その他】当日会場にて、問診票の記入をお願いします。
マスク着用の上、ご来場ください。

【お問合せ】0857-26-8045 鳥取県立博物館美術振興課まで

対話型鑑賞とは、1980年代半ばにアメリカのニューヨーク近代美術館(MoMA)で開発されたアートの鑑賞法のひとつです。英語ではVTS(Visual Thinking Strategies)と呼ばれ、当初は子ども向けの鑑賞法として開発されました。以来、アートを通じて様々な力を育む教育カリキュラムとして学校や美術館・博物館で導入されているだけでなく、近年では企業研修や医療現場などで、大人の能力開発の方法としても広く取り入れられています。今回は、アートエディケーター、アートプランナーとしてご活躍されている三ツ木氏を講師にお迎えし、美術作品をよく見て、見つけたものや感じたことを対話しながら鑑賞を深めていく「対話型鑑賞」の仕組みとその魅力、そこで育まれる能力などについてお話を伺います。

令和3年度鳥取県立博物館企画展「コレクション・マリージュ SOMPO美術館×鳥取県立博物館 東郷青児と前田寛治、ふたつの道」会場での対話型鑑賞の様子

【講師】



三ツ木紀英(みつきのりえ)

NPO法人 芸術資源開発機構 代表理事、アートエディケーター、アートプランナー

英国留学後、フリーやNPOの立場で、美術施設だけでなく、街なかや保育園、児童館、学校、高齢者施設等で展覧会やワークショップを企画制作。近年は、対話型鑑賞ファシリテーターを育成することで、社会に埋もれているアートの種を掘り起こし中。共著『これからのアートマネージメント -ソーシャル・シェアへの道』(2011)、『現在アートの見方 -見ることが武器になる』(2014)など。平成24年より現在まで東京都美術館 とびらプロジェクト鑑賞実践講座講師。平成27～28年には、サントリーホールと港区による小学校アウトリーチ事業「Enjoy×Musicプロジェクト！」の企画協力、佐倉市立美術館「ミテ・ハナソウ」プロジェクトなど多くの美術館やホールからの依頼で研修や講演を実施している。

対話型鑑賞ファシリテーターの希望者登録を行っています！

令和7年春(令和6年度中)の美術館開館に向け、小学生が作品鑑賞を行う際の案内役となるファシリテーターをやりたい方を募集しています。作品の前で、子どもたちの言葉に耳を傾け、対話をつくる特別な時間を、一緒に楽しんでみませんか？ 詳細は裏面をご覧ください。

あなたも
「対話型鑑賞のファシリテーター」に
なってみませんか？

対話型鑑賞ファシリテーターの 希望者登録 を行っています。

たとえば子どもたちとの鑑賞の場で、その感性に直接触れる楽しさや驚きは、
きっと何ものにも代えがたい経験となると思います。



「対話型鑑賞」は一つの作品を何人かで鑑賞し、発見したことや感じたことを対話しながら鑑賞を深めていく鑑賞法です。鑑賞者は「作品をじっくりみて、対話し、そのことをもとに考え、もう一度見る」ことを繰り返します。その過程で、対話をスムーズに進めたり、言葉を共有しやすいように整理したりするのが「対話型鑑賞のファシリテーター」です。

ファシリテーションにはちょっとしたコツがありますが、一度身に付けたファシリテーション力は、アートの分野のみならず、様々な場面で役立つ力となります。

令和3年度鳥取県立博物館企画展「コレクション・マリアージュ SOMPO 美術館 × 鳥取県立博物館 東郷青児と前田寛治、ふたつの道」会場での対話型鑑賞の様子

令和7年春(令和6年度中)に開館する鳥取県立美術館には、「美術を通じた学び」を支援する美術ラーニングセンター機能を設け、支援の一環として、県内の小学4年生(又は3年生)を全員招待することとしています。年間100校以上の子どもたちを受け入れるためには、ファシリテーターとしてのスキルを身に付けたたくさんのボランティアスタッフが必要です。

現在、美術館開館時にファシリテーターとして対話型鑑賞の場をともに作っていただける方の募集に先駆けて、まずは対話型鑑賞を学びたい方、実践してみたい方の希望者登録を行っています。登録していただいた方にはファシリテーター養成講座や展覧会会場でのファシリテーションの機会などについて優先的に情報提供を行うほか、登録者によるミーティングなども企画します。

※お申込み：郵送、ファクシミリの場合は下記申込用紙にご記入のうえお送りください。

メールでのお申し込みの際は申込用紙の内容を本文に記載して送信してください。

ご不明な点がありましたらお気軽にお問い合わせください。

[お申込み・お問合せ先] 鳥取県立博物館 美術振興課
〒680-0011 鳥取県鳥取市東町2丁目124
E-mail:hakubutsukan@pref.tottori.lg.jp
TEL:0857-26-8045 FAX:0857-26-8041

登録は
随時受付しています。



キリトリ

● 対話型鑑賞ファシリテーター登録を希望します。

申込日 令和4年 月 日

お名前

ご住所

☎

E-mail

コメント・ご質問など